



がん検診手帳 & クーポン券



大西八重子議員

**問** 子宮頸がん検診の若い世代の受診率向上のため無料クーポン券が配布されたが、平成20年度との比較は。

**町長** 全ての年齢層で上昇。平成20年度736人、21年度1086人。

若い方の受診者を増やすため土日に実施や啓発用のパンフレットの配布、広報紙など活用し受診の必要を訴えていく。

**問** 子宮頸がんの予防ワクチン助成事業を今年度からできないか。

**町長** 国と市町村で2分の1づつ助成し、自己負担は無料の事業だが22年度末までの助成事業のため、国に事業の継続を求めるとともに、国の助成が無くなった時の事業継続の可否を含め検討。

## 子宮頸がん検診率は全ての年齢層で向上

**問** 乳幼児の細菌性髄膜炎予防策として、ヒブ・小児用肺炎球菌のワクチン接種の助成事業の取り組みを求めらる。

**町長** 子宮頸がんの予防ワクチンと同じく国と各自自治体の助成事業であるが、23年度末まで

での限定事業のため国に継続を求め事業継続の可否を含め検討していく。

**問** 小学校での英語活動について伺いたい。

**町長** 今回の学習指導要領改訂において、5・6年生を対象に英語活動が明確に位置づけられた。年間35時間の英語活動で中学校への円滑な接続と外国語教育の基礎作りを目指す。

## 中須地区の整備は優先順位を勘案対応



桜井盛生議員

**問** 中州地区は、62地区の中でも道路整備が一番遅れた地域と言っても過言ではなく、大変不便を強いられている。そればかりか災害時は陸の孤島にもなる。伊倉から中須への道路は7年間も中断されている。

早急に整備が必要と思うが考えを伺いたい。

**町長** 道路整備は、町内の均衡を保ち、緊急性、必要性、優先順位を勘案の上、進めていきます。

**問** 『一ツ瀬橋に歩道』  
町内に高校がなく、しかも新田地区に大きな商店もない状況から、自転



道路整備が急がれる（伊倉～中須）

車の運行を余儀なくされている人も多く、橋の幅員は狭く危険は増すばかりだ。県への要望活動の状況を伺いたい。

**町長** 従前から要望活動をしているが、今後ともねばり強く要望していきたい。

と思われる、やり方によっては大きな期待が持てる。実現に努力していただきたい。

**町長** 私の二期目の公約でもあり、内容についても今後様々な検討をしていきたい。

**問** 『スカイパーク 基地を活用した地域活性化の必要性は、これまで幾度となく提言されている。地場産品の販売や基地の資料館と組み合わせ考えると町外客を呼べ



議員 孝一 國師

**問** 東児湯5町の鍋合戦で新富は何位か。結果の反映は。

**町長** 4位でトップの票差は20票。町民祭りで披露し好評だった。

**問** 飲食店で新富鍋と陸奥部屋のちゃんこ鍋の町おこしをしないか。

**町長** 検討してみたい。

**問** 国道10号線活用で川南は活気をおびている、新富町も旧10号線で、仮称南九州有田陶器市を開催してはどうか。

### 銅合戦新富は何位か 4位でトップと20票差

**町長** 色々検討する。

**問** 今後住民の3人に一人は老人社会だ。どう思うか。

**町長** 現在617名で、26年度は158名の増と予想している。

**問** 住民が2級ヘルパーを取得し、家庭内介護をすれば、町の支出軽減にならないか。

**町長** 支出を抑えられる。

**問** 2級ヘルパーの資格取得費用はどの

の位か。

**町長** 約9万円。

**問** 要介護支援で利用料月2万4,680円で町と個人の負担は

**町長** 町支出2,776円、個人2,468円。

**問** 町支出金を前倒しでヘルパー養成費用に充てると将来支出金が減ることにならないか。

**町長** なります。

**問** 近所の介護者を見れば収入になり、企業誘致と同じかそれ以上の経済効果では。

**町長** 被介護者への賃金支払いは、知事の許可を得た事業所しかできない。

**問** 法律は人が作つたもの、人が変えられるはずだ。知恵を絞って実行に向けて努力して欲しい。

**町長** 興味ある話で検討してみたい。

### 八幡夏祭り資金心配 補助金は条例の中で対応



議員 豊 下村

**問** 富田八幡神社の夏祭りは、今年は口蹄疫で中止になった。例年、運営資金は企業

・商店等と平田・八幡地区住民の寄附金で賄っている。来年は資金が十分確保できるか心配、まちづくり補助金の手当額を考慮していただきたい。



夏祭りでまちに元気を戻そう

**町長** まちづくり補助金は条例事項であり、条例を遵守して取り行ことが原則である。条例の中で柔軟に対応できれば対応していく。

**問** エア・パーク構想は、発表前に基地と調整したのか。

**町長** 発表後、基地司令へ口蹄疫からの復興計画の中で構想を説明した。また、私の2期目にあたり、新田原基地を生かしたまちづくりの考えを説明し、協力を依頼した。基地を活用した復興計画とまちづくりの実施に向け、基地と密接に連絡をしていく。

**問** 米軍再編交付金の活用事業の概要について。

**町長** 防犯灯3年間で487基、地区集会所大規模改修4年間で50館、学校のパソコン、机等を購入した。

3基金を造り、子供の医療費助成、多子世帯保育料軽減、高齢者のガン検診を行った。金額は、毎年3億4,949万4千円、4年間で総額13億9,797万6千円で、町民の利便性と生活安定に寄与している。(災害等への備え、ようこそふるさと定住事業も質問)

口蹄疫で中止になった。例年、運営資金は企業

富田八幡神社の夏祭りは、今年は口蹄疫で中止になった。例年、運営資金は企業



水中橋脚の一基目の工事開始



比江島義秋議員

**問** 国道10号新富バイパス事業については、町長はどのように考えているのか。

**町長** 現在の進捗率は事業費へース65%、用地買収96%で本年度の予算配分は前年度比約70%減の2億5,400万円です。

**問** 日向大橋の工事の状況は。

## 日向大橋の工事状況は 予算削減で完成程遠い

**町長** 予算削減により橋梁下部工一基の工事に2年を要し、まだ未着手の橋台が6基あり、橋梁の完成は程遠い状況にある。

**問** 町は誠意を持って国に整備促進を強く働きかけるべきでは。

**町長** 私としては道路予算削減に大きな危機感を持ち、早くから予算確保に関係省庁や政

府、地元国会議員に直接お会いし働きかけている。

**問** 町道末永く鬼付女線改良工事はどのように進めているのか。

**町長** 町道末永く鬼付西側の未改修区間約1,100メートルについて、設計コンサルタントに実施設計を発注、本年度内に地元説明会を開催する。

**問** 町道改良工事、長期的な改良工事計画は立てられないのか。

**町長** 町道改良事業で有効に財源を使う観点から道路の採択、地元理解を得られるよう計画立案に努力する。

**問** 軍瀬JR踏切の改良工事はいつになるか。

**町長** JRが踏切の設計・工事を実施し、町が負担金を支払う。JRは平成23年8月末の工事完成を目指している。

## 情報通信網整備の現状 ネットは対象外検討中



小嶋崇嗣議員

**問** 情報通信網整備の現状は。

**町長** 情報通信網整備の現状については、防衛省の民生安定事業、

有線ラジオ放送施設整備で推進してきたところだが、最終的にインターネット等のメニュー以外の活用については補助の対象とならず、総事業費に対する補助率が減少するとのことであったため、改めて検討している。



町の情報通信網整備を早くして！

**問** 米軍再編受け入れの際に交わした覚書では、光ファイバー網敷設が条件ではなかったのか。

**町長** 覚書で交わしています。ただ、予算がともなうことでもあります。

**問** 不可能であるならば、防衛省に対してしっかりと抗議するべきであるが。

**町長** 協議はしているが様々な障害がある。

**問** 新富町は基地のある町としてどのような整備をしていくべきか。

きか考えていたはずである。騒音により防災無線の音声は聞き取りづらいため、視覚的な情報伝達と双方向により受信確認や安否確認が必要であること。電話の途中で会話がしづらく料金がよくかかるのでIP電話による町内通話の無料化等である。補助率の高い障害防止事業でもいい位だと考えるが。

**町長** そういったことも含め交渉は進めてきた。

**問** 今後はどのように考えているのか。

**町長** 防衛省と協議を進めている。



長 濱 博 議員

**問**

県内で二番目に  
取り組んだ議会報  
告会で、住民からご意見  
をいただき、新田地区へ  
の投資や区画整理、農業  
基盤整理等のように行  
っていくか。

**町長**

農地利用や県道  
沿いの住宅地併用  
は、新しい制度も考慮し  
アイデアを出したい。

**問**

上新田地区のA  
コープ問題や一丁  
田の町づくりグループが  
行っている大きな事業  
は、老若男女、子どもか  
ら大人まで参加し特にク  
ラブの活動は、町の手本  
になると思う。

協働での町づくりは行  
政側から積極的に働きか  
けて、補助していくべき  
だと思うが？。

**町長**

新田地区への投資等は  
新制度考慮アイデア出す

新田地区への投資等は  
新制度考慮アイデア出す

**町長**

補助金や事業の  
内容など、話し合  
いを持って進めて行き  
たい。

**問**

情報通信基盤整  
備事業は、国の光  
の道構想により二転三転  
したが、未整備地区の新  
たな計画はないようだ。  
本町の最新の考え方は。

**町長**

現在、国と協議  
中で、光ファイバ  
ー網の整備について努力  
を続けている。

**問**

八月末には、予  
算と整備期間から  
民間活用を提案されたが、  
執行部は防衛予算で取り  
組むことで問題はないの  
か。

**町長**

色々研究したが、  
防衛省補助に取り  
組むことで協議を行なっ  
ている。

**問**

政府がTPP  
(環太平洋戦略的  
経済連携協定) 参加に前  
向きな発言があったが、  
TPPに参加した場合、  
本町に与える影響はある  
のか。また、町長はどの  
ような認識を持ち、今後



永 友 繁 喜 議員

TPP参加町長の認識  
町への影響大で反対

どのような対応をされて  
いくのか考えを伺います。

**町長**

本町に与える影  
響は、畜産で38  
億5,000万円、他の産  
業で19億2,000万  
円、関連産業で20億5,  
000万円です。このよ  
うに、本町に与える影響  
が大きいため、TPP参  
加に反対してまいります。

○ 次の定例議会は  
3月の初めの予定です。  
○ 皆さん 傍聴に  
おいでください。  
○ 尚、団体で来られる場合は事前に  
議会事務局までご連絡ください。  
○ 電話 3316139 (直通)



やさいの町 TPP の 影 響 は ?



協働菜の花プロジェクト

# 情報通信基盤整備に関する調査特別委員会

委員長 小嶋 崇嗣

本委員会は、平成22年12月3日、本町の情報通信基盤整備の遅れを改善するため議会の議決を経て設置しました。

早速、「光ファイバー」による町内公共ネットワーク網構築を求め「請願」の付託を受けました。

この請願は新富町商工会により提出されたものです。全国的に90%を超える地域において高速通信網が完了しているにも関わらず、新富町においては未だに整備がなされていない状況です。

町商工業発展を含め、町発展のために光ファイバーを用いた地域インターネットの整備は必須で

あり、早期実現を求めたものであります。

委員会では、商工会長他2名の出会を求め具体的に請願内容について説明を受けたました。

実現の可能性、町長の公約、米軍再編に関する覚書等の状況に鑑み、全員一致採択すべきものと決しました。なお、執行部には、実現に向けて、最大限の努力をするよう求めました。

委員長	小嶋 崇嗣
副委員長	下村 豊
委員	吉田 貴行
委員	比江嶋義秋
委員	長濱 博
委員	圖師 孝一

# 基地対策特別委員会要望活動報告

委員長 児玉 義雄

○防音工事の告知制度の見直し

○地上騒音における対策と防音域の拡大  
以上2項目を重点要望とし他10項目について、防衛省、航空幕僚監部に要望活動を行うと共に、楠田政務次官、民主党副官次長に面談、活動内容の説明をしました。

(回答)  
滑走路等の工事終了後、米軍との共同訓練時にエルデン方式を採用しての計測を行う。地上騒音や夜間訓練等の対応措置を行う。



楠田政務次官に要望活動の説明を行う

## 第10・11・12・13回議会 採決結果

議会	議案番号	件名	議決月日	採決	
				賛成	反対
10回	70	平成22年度新富町一般会計補正予算について	10月15日	13	0
11回	71	平成22年度新富町一般会計補正予算について	11月12日	13	0
	72	平成22年度富田中学校生徒用机椅子他購入契約の締結について	〃	11	2
12回	73	一般職の職員の給与に関する条例の一部改正について	11月30日	10	3
	74	新富町議会議員の議院報酬及び費用弁償の支給に関する条例の一部改正について	〃	13	0
	75	町長及び副町長の給与及び旅費に関する条例及び教育委員会教育長の給与及び勤務時間等に関する条例の一部改正について	〃	13	0
13回	76	平成22年度新富町一般会計補正予算について	12月16日	13	0
	77	平成22年度新富町国民健康保険特別会計補正予算について	〃	13	0
	78	平成22年度新富町後期高齢者医療特別会計補正予算について	〃	13	0
	79	平成22年度新富町介護保険特別会計補正予算について	〃	13	0
	80	公の施設の指定管理者の指定について (新富町文化会館)	〃	13	0
	81	公の施設の指定管理者の指定について (新富町温泉健康センター「サン・ルピナス」)	〃	13	0
	82	公の施設の指定管理者の指定について (新富町老人福祉センター、新富町福祉施設共同作業所)	〃	13	0
	83	公の施設の指定管理者の指定について (新富町商工業研修センター)	〃	13	0
	84	西都児湯広域市町村圏協議会の廃止について	〃	13	0
	85	平成22年度新田小・中学校校舎建設 (中学校建築主体) 工事請負契約の締結について	〃	13	0
86	平成22年度新田小・中学校校舎建設 (中学校空調設備) 工事請負契約の締結について	〃	13	0	

# カ・メ・ラ・探・訪



▲おいしいイチゴの季節です。



▲意気を合わせて  
ペタンペタン



▲口蹄疫で山上げに影響が  
ありましたが、きれいに咲きました



▲口蹄疫からの復興F-4も応援してまーす

■発行責任者／新富町議会議長 三浦千尋

口蹄疫にTPP、今度は他県で鳥インフルエンザ。畜産農家は安心する時がない。今後はどうなるのだろう。

(日置 SN)  
国への要望活動の強化を  
図る (議)

景気の落ち込みでまちの活気がなくなった。今年はずせ年、町民みんなで飛躍して元気になりたい。

(上富田 店主)  
議会もきばっど！  
(議)

「TPP」って農業関係だけの事でしょうか？

(平田 主婦)  
金融・保険・福祉・環境・医療・各種契約全ての分野に影響があります。  
(議)

**町民の声**  
議会に寄せられた  
町民からの声です。

## 編集後記

二年前に議会広報特別委員会として正式に認知を受け、全員で四苦八苦ししながら、よりよい議会だよりを目指してきたところですが、現委員での定期編集は今号が最後となりました。あつという間に期間満了となりました。

しかしながら、議会だよりは永遠です。

町民の皆様方の更なるご支援とご協力をお願い申し上げます。

次の定例議会だよりは、新陣容で七月発行予定です。

桜井

- 議会広報編集 特別委員会
- 委員長 桜井 盛生
  - 副委員長 河野 國夫
  - 委員 児玉 義雄
  - 委員 永友 繁喜
  - 委員 下村 孝一
  - 委員 豊

※連絡先 議会事務局  
TEL 三三一六一三九

■印刷／あゆみの里